

## 分析機器部門講習会シリーズ

### 3Dイメージングセミナーのお知らせ

PerkinElmer 社のイメージ解析ソフトウェア Volocity の紹介とデモンストレーション。  
各社の共焦点顕微鏡で撮影した Z-スタック画像から 3D イメージを構築し、体積・距離・表面積・  
移動速度などの定量をします。

日 時：平成 20 年 10 月 29 日（水） 14:00～17:00

使用機器：イメージ解析ソフトウェア Volocity

受講対象：Z-スタック画像を三次元構築し、定量・解析したい方

講習内容：イメージ解析ソフトウェア Volocity の紹介とデモンストレーション

場 所：基礎医学研究棟会議室（1 階 学務事務室前）

定 員：40 名

受 講 料：無料

申込期間：平成 20 年 10 月 24 日（金）まで

申込方法：電子メールで、「講習会名」「所属講座名」「氏名」「内線番号」を明記の上、  
[ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp) 宛にお申込み下さい。

デモンストレーションをご希望の方はデモンストレーション申込書に内容を  
記入の上、メールに添付して送って下さい。

#### お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当：水口（内線: 2404, Email: [ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp)）

\* Web でも講習会情報を掲載しています(URL: <http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)

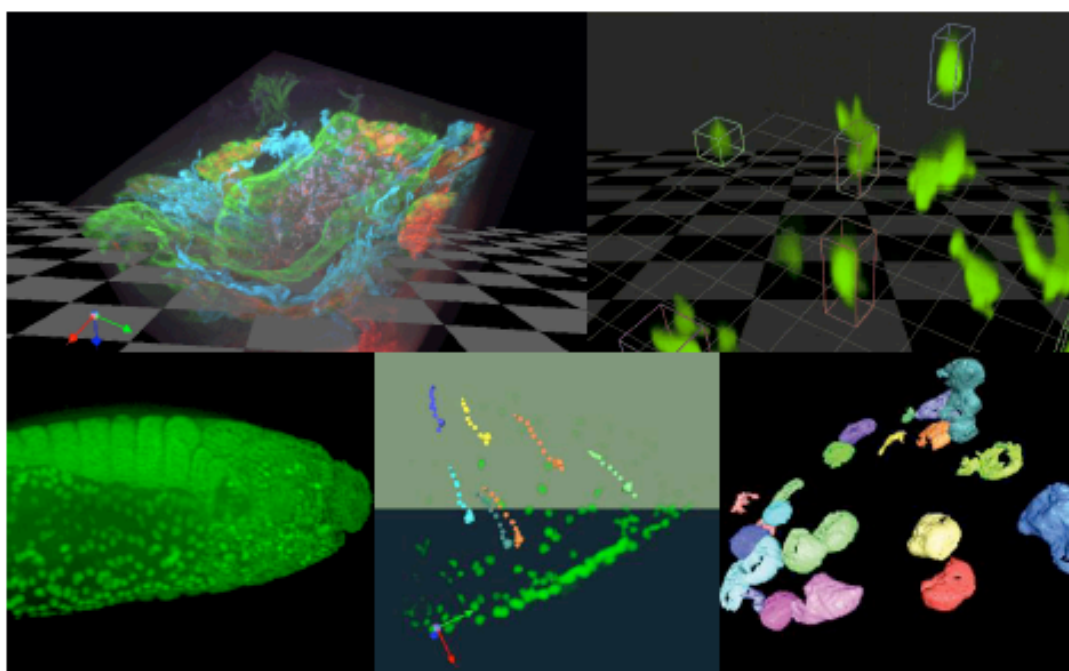
## 3Dイメージングセミナー

日時:10月29日(水) 14時~17時

場所:基礎研究棟1階 会議室(学務事務室前)

当セミナーでは、PerkinElmer社のイメージ解析ソフトウェアVolocityのご案内をいたします。Volocityは、英国Improvision社で開発された3D、4Dイメージングと定量解析を行う定評のあるソフトウェアで、Cell、Nature Cell Biologyや、JCB、PNASなどの掲載論文にも使用されております。Zeiss、Olympus、Leica等各社共焦点顕微鏡で撮影したZ-スタック画像から、3Dイメージを構築し、体積、距離、表面積、移動速度など様々な定量をいたします。

今回は、Volocityの簡単な紹介を予定しています。また、ご自身の画像を使ってお試しください。ご自身の画像もご用意しております。



(上左)Volocityの3Dレンダリング(HR Intensity)の例。(上右)ゼブラフィッシュの幼生の尾びれ、GFPがジヤイブ群中核細胞群の動き、Volocity Quantationでトラッキング。  
(下左)シマウマの細胞の発生過程。(下中央)Volocity Quantationで自動トラッキングされた小腸体の動き。(下右)Volocity Quantationで定量された細胞内小腸管。

共焦点イメージングは、  
三次元での定量と解析の時代へ

連絡先:分析機器部門 水口(2404)

mail: ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp

～デモンストレーション申込書～

学部：\_\_\_\_\_

研究室名：\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_

連絡先：\_\_\_\_\_

撮影された顕微鏡メーカー：\_\_\_\_\_

イメージ画像のファイルフォーマット：\_\_\_\_\_

ご希望のデモンストレーションの内容

- 3D 画像構築
- デコンボリューション
- 3D、4D イメージの定量、画像解析

解析されたい内容をご記入下さい

- その他